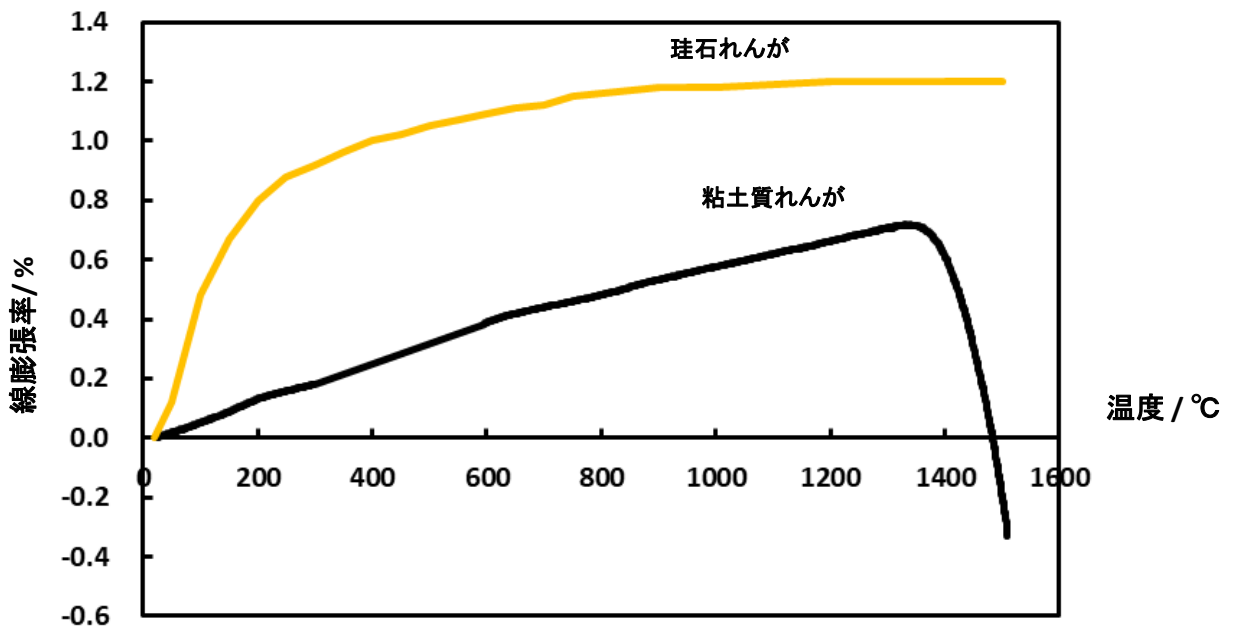


# 熱膨張率測定装置（JIS R 2207-1準拠）



設置年度	2010年度
型式	NTE-1600-101型
製造所	日進機械
仕様	試験温度：常温から1500℃ 発熱体：炭化ケイ素 測定方式：電気炉加熱-非接触レーザー検出-コンピュータ自動計測方式 試料形状：試験片の長さ方向（L）を50～100 mmの範囲で計測（標準 <sup>φ</sup> 20× <sup>H</sup> 15× <sup>L</sup> 85mm） 雰囲気：大気，（真空置換による）Ar，N <sub>2</sub>
用途特徴	荷重を負荷せずに、常温から高温（1500℃）までの昇降温時の線膨張率を連続的に測定する装置。
など	

## 事例紹介



## <試験片形状と測定箇所>

